

指令センターでは、次のように2つの運用パターンがあり、平常時は「通常運用」ですが、119番通報が輻輳すると予測される場合には、事前に当該町村と協議した後「連絡業務」を当該町村へ移行して運用します。

また、指令センターでは救急の場合、傷病者の容態に応じて口頭指導等(胸骨圧迫・圧迫止血等)を助言することが可能です。

救急・火災・救助・その他災害

